

## 令和2年度 第7回教育研究評議会議事要旨

日 時 令和2年11月11日(水) 13時30分～14時47分(オンライン会議)  
出席者 学長, 田村理事, 河田理事, 細井理事, 松田理事, 藪田理事, 藤井副学長,  
松浦副学長, 安延副学長, 山口副学長, 山根, 岸本, 黒沢, 景山, 後藤, 岩井,  
霜村, 猪迫, 東, 日笠, 住川, 山中, 川村, 三島の各評議員  
陪席者 田中監事, 大野学長室副室長, 松見学長顧問, 藤村学長顧問

令和2年度第6回(10月14日開催)の議事要旨を承認した。

### 議 題

1. 鳥取大学外国人受託研修員規則の一部改正  
新型コロナウイルス感染症による影響等を鑑み, 外国人受託研修員受入れに係る取扱いの特例措置を設けるため, 鳥取大学外国人受託研修員規則の一部を改正することについて, 資料に基づき説明の後, 審議し承認した。
2. 鳥取大学経営協議会学外委員の選考方針  
「国立大学法人ガバナンス・コード」に対応するため, 経営協議会学外委員の選考方針を定め, 公表することについて, 資料に基づき説明の後, 審議し承認した。

### 報 告

1. 「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」の選定結果  
本学が令和2年7月に文部科学省へ申請した「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」が不選定となったこと, 及び今後の対応について, 資料に基づき報告があった。
2. 不審メール訓練の実施  
教職員を対象とした標的型攻撃メールの対策訓練を実施予定である旨説明があった。
3. 令和2年度前期分授業料免除  
令和2年度前期分の授業料について, 修学支援新制度の導入並びに学部2年生以上及び大学院生に対する経過措置による免除の実施により, 昨年度と同等の支援を行った旨, 資料に基づき報告があった。
4. 令和3年度国立大学運営費交付金概算要求(報告)  
文部科学省から財務省に提出された令和3年度概算要求事項の概要及び本学分の概算要求額等について, 資料に基づき報告があった。
5. 令和2年度公的研究費等の不正使用防止に関するコンプライアンス教育(e-learning研修)の実施  
公的研究費等の不正使用防止に関するコンプライアンス教育として, 本学が作成した教材を用いて, 役員及び教職員を対象に e-learning 研修を実施すること等について,

資料に基づき報告があった。

6. 令和2年度における成果を中心とする実績状況に係る直近のデータ等の提出

令和3年度国立大学法人運営費交付金「成果を中心とする実績状況に基づく配分」における本学の直近のデータ等を文部科学省へ提出したことについて、資料に基づき報告があった。

7. 令和2年度学長裁量経費の採択

令和2年度学長裁量経費について、大学改革推進経費3件及び教育・研究推進経費1件を採択した旨、資料に基づき報告があった。

8. 鳥取県と鳥取大学との海洋エネルギー・鉱物資源の教育及び開発研究等に関する協定書の締結

鳥取県からの寄附による寄附講座（メタンハイドレート科学講座）の設置期間が満了することに伴い、寄附講座終了後のメタンハイドレートに関する人材育成及び研究推進について、同県と協定を締結した旨、資料に基づき報告があった。

9. その他

①第3回経営協議会の開催

令和2年度第3回経営協議会を令和2年11月16日に開催する旨、資料に基づき報告があった。

②教育研究評議会における投票

新型コロナウイルス感染症に対応するため、本会議がオンラインで開催されている現状等を踏まえ、名誉教授の選考に係る投票方法について意見交換を行った。

部局における投票の実例（Google フォームを用いたオンラインによる方法及び期間を定めて投票箱を設置する方法）が紹介され、これらを参考にして投票方法を検討することとした。

③次回開催予定

次回の定例開催日は12月9日（水）である旨、説明があった。